

地域問題特論Ⅲ

担当者 梅野 巨利

開講時期 後期 単 位 1

●講義の概要

インドにおける企業の社会的責任（CSR）の歴史と具体的な事例を検討することによって、この問題に対する理解を深める。講義前半はインドにおけるCSRの歴史について、講義後半は事例研究と総括を行う。

●講義の到達目標

インド企業のCSRについて、その企業行動の背景にある哲学や信条から具体的なCSR活動の実践についてまで、本研究課題について幅広く理解を深めることができるようになる。

●講義計画

- 第1回 インド企業のCSRへの研究アプローチ
- 第2回 リサーチギャップの認識と研究方法論
- 第3回 インド企業の社会貢献意識の歴史的理解
- 第4回 インド企業のCSR、実践事例の理解（1）日系企業
- 第5回 インド企業のCSR、実践事例の理解（2）地元企業
- 第6回 インド企業のCSR研究から得られる知見

●成績評価基準と方法

①成績評価基準

インド企業のCSRの歴史と変遷について理解しているか。

インド企業の具体的なCSR活動について実践事例を的確に説明し、その内容の理解力を示すことができるか。

②成績評価方法

| | |
|-----------------------------|-----|
| 授業における毎回の報告内容と授業貢献度（質疑・発言等） | 70% |
| 最終課題レポート | 30% |

●テキスト又は参考文献

梅野巨利（2021）『インド企業のCSR—地域社会に貢献するケララ州企業の事例研究—』御茶の水書房

●受講上の留意点

受講生との対話型授業を実施するので、受講生には事前の予習と積極的な授業参加を求める。